



木材まつり（素材の部）を高知県林材で開催しました。



… 目次 …

木材まつり	…	2
優良材展示即売会	…	3
もくもくエコランド2022	…	4
全国木材産業振興大会、木材産業功労者表彰	…	6
土佐材パートナー意見交換会	…	7
消費地土佐材セミナー	…	8
展示会・土佐材フェアなど	…	9
住宅着工・木材価格情報	…	14
高知都市木造WG	…	18
関東だより	…	19
JAS 認証取得	…	22
JAS 認証等業務研修会	…	23
高知商工会議所木造建築物の視察研修会	…	24
消費税のインボイス制度	…	25
木材利用優良施設等コンクール	…	27

第48回木材まつり

一般社団法人高知県木材協会の主催による第48回高知県木材まつり「優良土佐材展示即売会」を高知県林材株式会社及び協同組合高知木材センターにご協力をいただき開催しました。

高知県産優良素材と製材品を一堂に集積し、展示即売と併せて表彰することにより県産材の評価の高揚と業界の振興発展に向け、年に1度のイベントです。

素材の部

開催日：令和4年10月24日（月）

開催場所：高知県林材（株）

出品材積：約 1,300 m³

表彰された方々：

高知県知事賞	清水産業株式会社四国事業所 様
四国森林管理局長賞	住友林業フォレストサービス株式会社 様
木材協会長賞	今村林業 様
//	秋田林業株式会社 様
//	清水産業株式会社四国事業所 様



素材の部 表彰式

製材品の部

開催日：令和4年11月10日（木）

開催場所：（協）高知木材センター

出品材積：約 2,000 m³

表彰された方々：

高知県知事賞	有限会社山崎製材所 様
四国森林管理局長賞	有限会社丸松 様
木材協会長賞	有限会社秋山木工場 様
//	窪内木材株式会社 様
//	高知おおとよ製材株式会社 様
//	協同組合高幡木材センターしまんと製材工場 様
//	丸幸木材株式会社 様
//	有限会社山上木材 様



製材品の部 表彰式



素材の部 高知県知事賞



素材の部 競りの様子



製材品の部 競りの様子



同左

令和4年度 優良材展示即売会

11月24日（木）に、高知県素材生産業協同組合連合会主催の「令和4年度優良材展示即売会」が開催されました。

会場となった高知県林材(株)には、国有林と民有林を合わせて、1,500 m³余りの出品があり、次の方々が表彰されました。

四国森林管理局長賞（杉優良材の部）

小松林産業有限会社 様

高知県知事賞（桧優良材の部）

有限会社吉野川陸送林業部 様

高知県素材生産業協同組合連合会理事長賞

優秀賞

杉優良材の部 清水産業株式会社四国事業所 様

桧優良材の部 新和林業株式会社 様

その他樹種優良材の部 秋田林業株式会社 様



第5回森林環境学習フェアもくもくエコランド 2022

開催日時：令和4年10月22日(土)・23日(日) 10:00~16:00

場 所：高知市中央公園 来場者数：約6,400人

新型コロナウイルス感染症者数が比較的少なく行動制限が発動されないため、昨年度に続き、万全の感染症対策を行いながら、盛大に開催されました。

当日は、「ふれて、知って、まもろう、ここの森」をテーマに、41のブースで森林環境学習、木育、木造住宅などの紹介、また、木製品の販売やワークショップが行われました。

2日間とも天気が良く、多くの来場者で賑わいました。ステージイベントの催しやブースの展示などで楽しんでいただき、秋のよい一日となったと思います。

来年度も会場でお待ちしています。

ご来場者、出展者、協賛者、関係者(スタッフ)の皆さん、ありがとうございました。



恒例の丸太切りオープンセレモニー



小川会長のあいさつ



森の検定



高知県青年林材協会



木材協会



水口木工所



池川木材工業



木のおもちゃコーナー



丸太切り競争



TOSAZAI センター



木工連



フォレスト



なかよしライブラリー



ヒラコロボ

第56回全国木材産業振興大会

「第56回全国木材産業振興大会」が10月26日(木)に福島県郡山市で開催されました。ウッドチェンジャー暮らしにもっと木を取り入れようーをテーマに掲げ、木材利用拡大を含む6つの項目スローガンを採択するとともに、木材産業功労者や協同組合事業功績者など67人が表彰されました。

高知県からは、西村 秀雄氏（前高知県素材生産業協同組合連合会専務理事）が協同組合事業功績者を受賞されました。

スローガン

- 都市（まち）の木造化等木材利用を積極的に働きかけるとともに、国民の理解の醸成に取り組もう
- 森林資源の循環利用のため、山元への利益の還元と再造林できる体制の構築に取り組もう
- 木材産業振興のため、予算の確保、税制特例措置の継続に取り組もう
- 新たな木材需要を創出するため、技術安芸発・普及等の取り組もう
- 合法伐採木材やJAS製品等、品質・性能の確かな木材供給や人材の育成確保に取り組もう
- 木材産業従事者の労働安全確保に全力を挙げ、死亡災害絶滅に取り組もう

木材産業功労者表彰

本年度の木材産業功労者に高知県から次の方が受賞されました。

全木連会長賞

西村 秀雄 氏

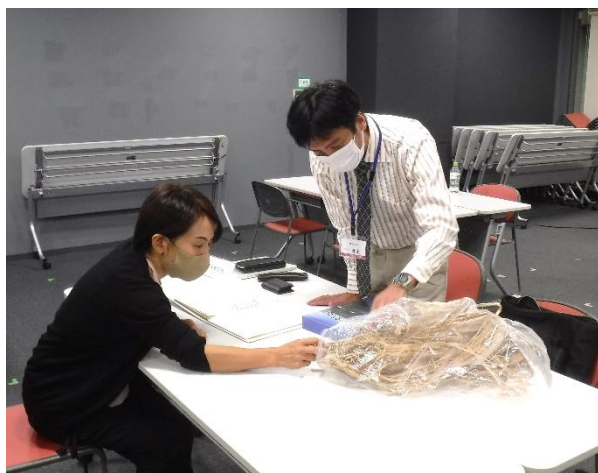
（現役職等） 前高知県素材生産業協同組合連合会専務理事



理事会（11月28日）の席で表彰式と花束贈呈を行いました。

関西地域土佐材パートナー意見交換会・商談会

土佐材パートナー企業との意見交換会は、ここ2年、新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施できませんでしたが、感染が収まってきたことから、消費地土佐材セミナーに併せて大阪で久しぶりの開催となりました。



実施日：令和4年10月13日(木)

開催場所：ATC セミナールーム

来場客：

10:30～ 兵庫・大阪のパートナー2社

15:00～ 大阪のパートナー2社

高知県参加者：

(協)ドライウッド土佐会、梶原町森林組合
田中石灰工業(株)、(株)モリシカ



消費地土佐材セミナー



高知県常設展示場のある大阪ATCにおいて、令和4年度2回目となる消費地土佐材セミナーを開催しました。

講師は東京からのWEBセミナーとなりましたが、関西駐在員によるPRもあり、当日は来場者で満室となりました。

開催日時：令和4年10月13日(木) 13:00~15:00

開催場所：大阪さきしまATC ITM棟9階 セミナールーム

WEB講師：東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授 恒次 祐子 氏

タイトル：建物の構造・内装に木材を使うメリット ～地球環境と人への影響～

参加者：45人（WEB参加を含む）

建物の構造・内装に木材を使うメリット ～地球環境と人への影響～



恒次 祐子 氏

川崎駅前 優しい木のひろば



ラゾーナ川崎プラザ メイン会場

(ショッピングモールと駅の間であり1日の通行人は約10万人)



5F ルーファ広場

高知の木の玩具で遊ぼうコーナー

開催日：

10月28日(金)・29日(土)

場所：神奈川県川崎市

ラゾーナ川崎プラザ

高知県参加者：

土佐草木花

O i k a (木工連)



高知県PRブース



土佐草木花ワークショップ

(株)カネイ創業 97 年感謝祭 土佐材コーナー



開催日：令和 4 年 11 月 5 日
(土)・6 日(日)

開催場所：山口県防府市
(株)カネイ倉庫

来場者:307 人

- 高知県参加者：
- (協)ドライウッド土佐会
 - ばうむ合同会社
 - 工房ポレポレ（四万十市）
 - 小磯鉄工（土佐清水市）
 - 高知県木材協会



ばうむ合同会社 机作りを指導



小磯鉄工ロボット型薪ストーブ



高知県木製品紹介ブース

第 70 回全国博物館大会

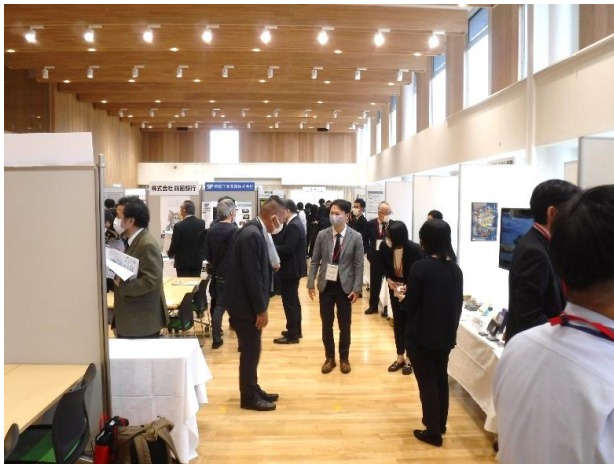


全国博物館大会が高知市で開催され、全国各地から多数の関係者がお越しになりました。高知県立公文書館からの展示依頼を受け、分科会の会場となるオーテピアに木材 PR ブースを開設し、(株)エコアス馬路村のモナッカバッグを展示しました。

来場者からは大変好評でした。

開催日：11月16日(水)～17日(木)

開催場所：オーテピア 4F 会議室



会場内の様子

(株) 太洋木材市場 秋季特別市・第8回土佐材祭り



開催日：令4年11月2日（水）

場 所：香川県高松市郷東町 (株)太洋木材市場

来場買い方：約40人

売 上：約118 m³ 当日販売：約950万円

出展者：(有)秋山木工場、嶺北林材(協)、梶原町森林組合、(有)日高製材所、(株)北添製材所、
三宮製材所、(有)サンウッドハマダ、(協)高幡木材センターしまんと製材工場、
(有)丸桧、レイホク木材工業(協)

この特別市も8回目で、この市場で開催される特別市として最も大きな規模とのこと。

今回の市は、昨年度の土佐材祭りより価格はやや下がっていましたが、一般材だけでなく役物も良く売れていました。

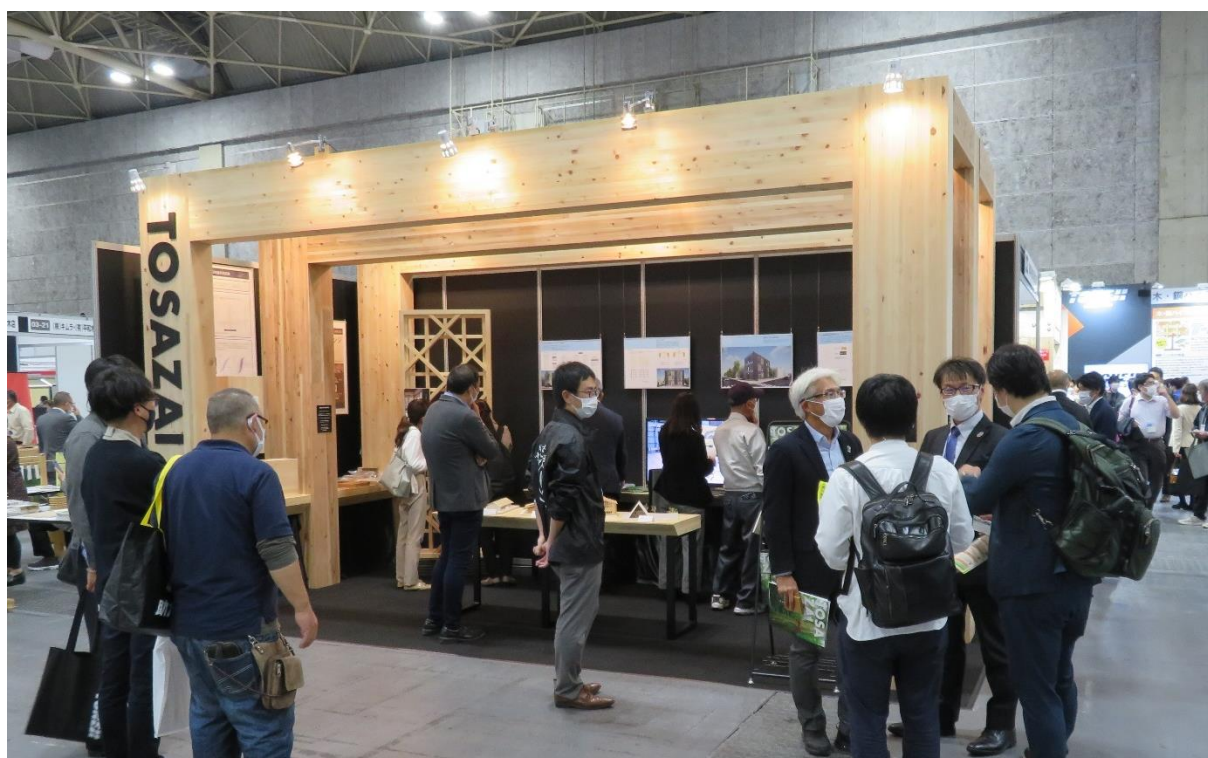


県庁 福田チーフの挨拶



一般材コーナー

関西・非住宅木造建築フェア 2022



日時：11月9日（木）・10日（金）
場所：インテックス大阪2号館
来場者数：2日間合計約 8,500人
高知県ブース：約 190人

出展協力：

（株）土佐組子、ウッドテクノス（株）、
（協）高幡木材センター、小松建築

関西で初めての非住宅木造フェア。高知県からは昨年の東京ビックサイトに続いて2回目になりました。

高知都市木造WGの成果である「高知モデル」をPRするため、昨年度から改良した構造物を展示しました。黒色の壁と床、シンプルかつ大規模な展示物ということで、大変目立った展示ブースになりました。

高知モデル、組子耐力壁など関する商談が多くありました。



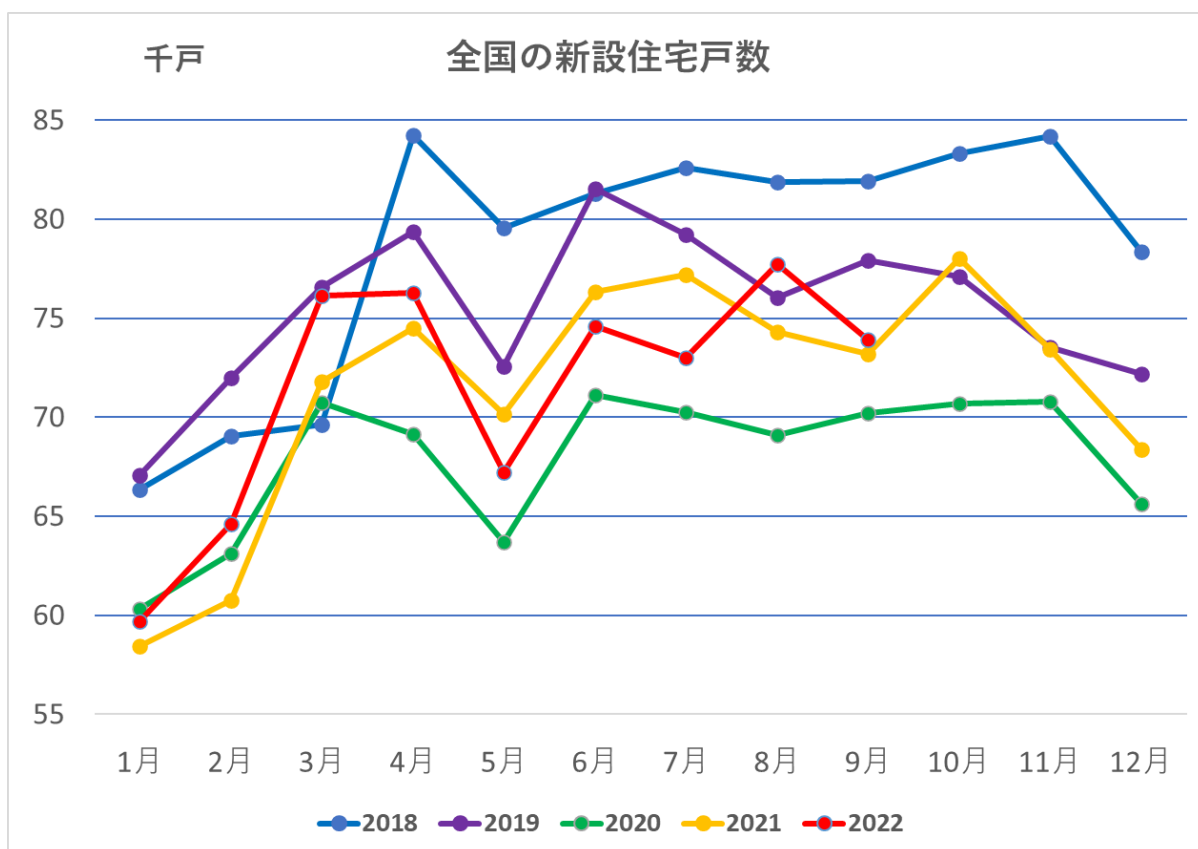
住宅着工情報

令和4年9月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表（政府木材統計による）

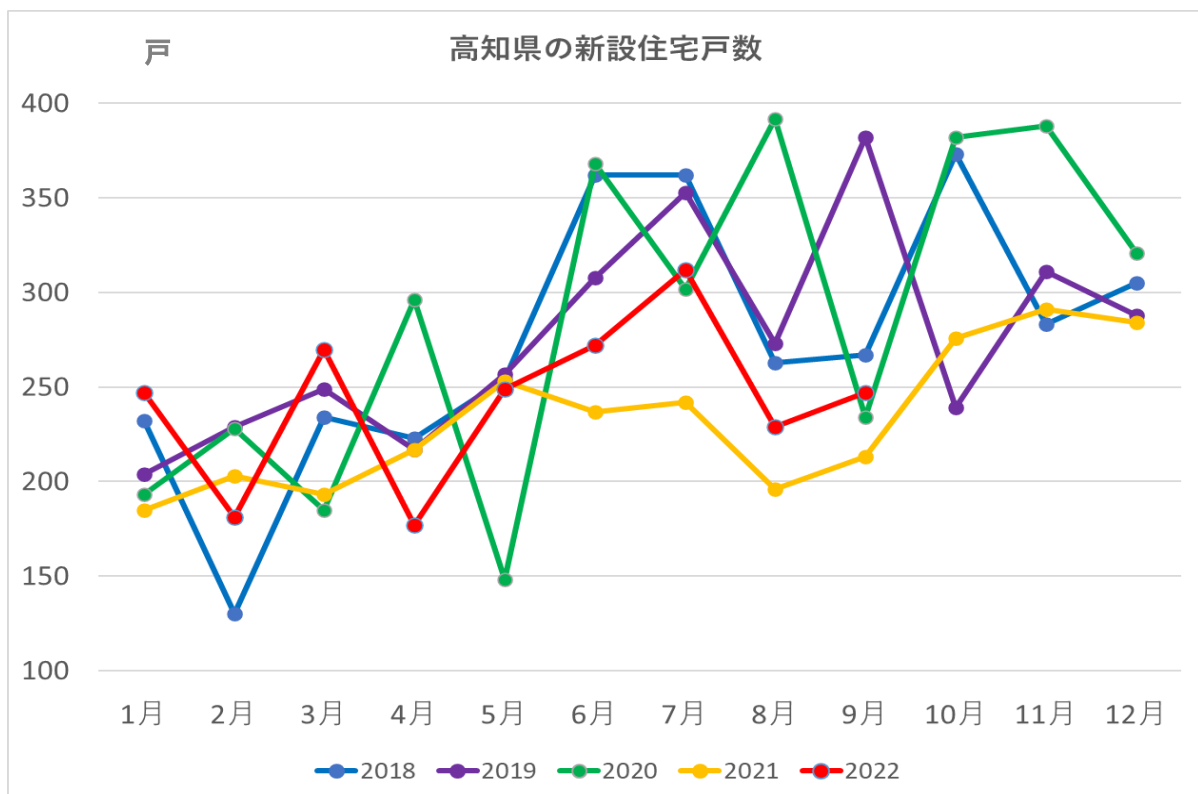
（単位：戸、％）

	総数		持家		賃家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	2,499	-23.9	814	-33.5	1,336	-7.1	36	-26.5	313	-45.5	45	-86.8	268	15.0
青森	441	-12.5	265	-26.4	79	11.3	51	920.0	46	-32.4	0	-100.0	46	-17.9
岩手	677	-13.5	298	-26.6	257	-16.0	2	0.0	120	73.9	73	-	47	-31.9
宮城	1,710	7.2	391	-20.4	708	1.1	1	-75.0	610	52.5	363	744.2	247	-30.8
秋田	469	34.4	214	-7.8	102	17.2	0	0.0	153	410.0	129	-	24	-20.0
山形	356	-26.1	226	-15.0	97	-39.8	0	0.0	33	-40.0	0	0.0	33	-40.0
福島	820	6.4	431	-6.1	231	35.9	1	-50.0	157	12.1	0	0.0	157	12.1
茨城	1,674	-4.9	731	-24.3	437	-22.5	7	40.0	499	120.8	225	-	274	21.2
栃木	1,135	42.2	562	10.6	324	131.4	5	-	244	62.7	0	0.0	244	62.7
群馬	876	-7.9	460	-16.8	170	-18.3	3	-	243	27.9	0	0.0	243	27.9
埼玉	4,282	-0.2	1,313	-11.2	1,532	11.7	1	-87.5	1,436	0.1	109	-61.9	1,319	15.5
千葉	4,157	6.9	1,136	-5.5	1,681	24.2	19	5.6	1,321	0.5	247	-47.1	1,074	26.8
東京	11,039	9.9	1,334	-12.6	5,746	3.6	8	-80.5	3,951	34.7	2,395	68.8	1,498	1.6
神奈川	6,569	35.4	1,168	-8.0	2,836	57.6	8	700.0	2,557	43.5	1,210	94.2	1,343	17.7
新潟	857	-7.4	471	-14.1	215	-29.5	2	-	169	134.7	85	-	84	16.7
富山	629	56.5	252	3.3	326	183.5	1	-	50	16.3	0	0.0	50	16.3
石川	591	-7.4	295	-6.1	230	-12.2	0	0.0	66	6.5	0	0.0	66	6.5
福井	498	9.0	192	-11.1	233	15.9	21	2,000.0	52	33.3	0	0.0	52	33.3
山梨	319	-19.4	254	-5.9	24	-75.3	3	-	38	31.0	0	0.0	38	31.0
長野	989	-10.7	508	-26.7	239	-18.2	1	-	241	97.5	127	-	114	-6.6
岐阜	969	-2.9	540	1.3	268	16.0	1	-66.7	160	-30.7	0	-100.0	160	-8.0
静岡	1,566	-4.6	778	-17.2	469	25.1	6	20.0	313	-2.5	92	29.6	221	-11.6
愛知	4,754	-3.6	1,469	-9.5	1,801	10.0	27	22.7	1,457	-11.5	448	-25.2	1,009	-3.4
三重	857	-5.8	439	-8.0	287	-8.0	2	-93.8	129	44.9	0	0.0	129	44.9
滋賀	832	7.1	375	-4.3	349	101.7	2	-90.5	106	-44.5	0	-100.0	106	14.0
京都	1,269	-25.1	350	-16.9	505	-31.3	1	0.0	413	-23.1	170	-48.6	243	18.0
大阪	6,539	3.5	870	-15.3	3,284	12.6	68	655.6	2,317	-2.0	1,561	3.2	754	-9.2
兵庫	2,265	-11.8	721	-28.0	927	4.0	6	-91.7	611	1.2	215	33.5	387	-12.6
奈良	654	5.1	266	2.7	102	-31.1	1	-	285	32.6	141	88.0	144	2.9
和歌山	531	16.2	248	-11.7	151	30.2	2	-	130	116.7	65	-	65	8.3
鳥取	227	-25.6	135	-12.3	75	-7.4	0	-100.0	17	-75.4	0	-100.0	17	-5.6
島根	238	3.0	158	12.9	62	-28.7	0	0.0	18	350.0	0	0.0	18	350.0
岡山	1,013	37.8	428	10.3	361	61.9	1	-75.0	223	85.8	101	-	122	1.7
広島	1,248	-21.0	367	-25.7	610	-18.3	0	-100.0	271	-19.8	0	-100.0	262	-0.4
山口	606	9.6	272	-13.9	241	63.9	3	0.0	90	3.4	0	0.0	90	3.4
徳島	269	2.3	152	-1.9	83	-5.7	8	-	26	30.0	0	0.0	26	30.0
香川	502	9.8	279	30.4	103	-46.6	0	0.0	120	140.0	67	-	53	6.0
愛媛	661	-35.5	275	-20.3	252	-51.5	1	-98.3	133	33.0	52	-10.3	81	92.9
高知	247	16.0	127	15.5	86	24.6	2	100.0	32	-3.0	0	0.0	32	-3.0
福岡	3,340	-15.6	789	-13.2	1,923	3.6	19	171.4	609	-48.6	54	-92.5	555	20.7
佐賀	435	5.3	199	3.1	165	0.6	1	-50.0	70	29.6	0	0.0	70	29.6
長崎	485	-4.7	219	-19.5	227	89.2	5	-66.7	34	-66.7	0	-100.0	34	3.0
熊本	1,078	2.4	412	-23.0	379	3.3	0	-100.0	287	91.3	161	-	126	-16.0
大分	628	29.0	187	-35.1	175	84.2	2	100.0	264	156.3	188	-	76	-26.2
宮崎	562	4.1	264	-7.0	201	8.6	19	-	78	9.9	0	0.0	78	9.9
鹿児島	860	-8.9	367	-10.3	394	47.6	3	0.0	96	-63.8	1	-99.5	95	23.4
沖縄	698	-2.1	247	-8.5	272	-14.7	1	-90.0	178	56.1	62	-	116	1.8
合計	73,920	1.0	22,248	-13.3	30,555	8.1	351	-14.4	20,766	10.1	8,386	15.7	12,290	6.8
北海道	2,499	-23.9	814	-33.5	1,336	-7.1	36	-26.5	313	-45.5	45	-86.8	268	15.0
東北	4,473	-0.2	1,825	-17.6	1,474	-1.4	55	323.1	1,119	46.9	565	927.3	554	-21.6
関東	31,040	10.5	7,466	-11.8	12,989	14.2	55	-24.7	10,530	28.7	4,313	54.3	6,147	15.5
北陸	2,575	6.3	1,210	-8.5	1,004	13.7	24	2,300.0	337	56.0	85	-	252	16.7
中部	8,146	-3.9	3,226	-9.7	2,825	10.5	36	-41.9	2,059	-10.0	540	-25.7	1,519	-2.4
近畿	12,090	-2.8	2,830	-16.3	5,318	6.8	80	-22.3	3,862	-2.7	2,152	-1.1	1,699	-4.1
中国	3,332	-2.1	1,360	-8.8	1,349	5.0	4	-55.6	619	0.2	101	-13.7	509	3.5
四国	1,679	-14.2	833	1.1	524	-39.8	11	-82.0	311	53.2	119	105.2	192	32.4
九州	7,388	-6.5	2,437	-15.7	3,464	13.4	49	69.0	1,438	-25.5	404	-58.8	1,034	9.1
沖縄	698	-2.1	247	-8.5	272	-14.7	1	-90.0	178	56.1	62	-	116	1.8
首都圏	26,047	12.9	4,951	-9.6	11,795	17.1	36	-47.1	9,265	24.1	3,961	41.7	5,234	13.7
中部圏	8,146	-3.9	3,226	-9.7	2,825	10.5	36	-41.9	2,059	-10.0	540	-25.7	1,519	-2.4
近畿圏	12,090	-2.8	2,830	-16.3	5,318	6.8	80	-22.3	3,862	-2.7	2,152	-1.1	1,699	-4.1
その他地域	27,637	-5.3	11,241	-15.0	10,617	-0.3	199	12.4	5,580	8.7	1,733	11.7	3,838	7.4

全国における9月の新設住宅着工数は 73,920 戸で、対前年同月比で 1.0%の増加。
前月（8月 77,712 戸）からは、3,792 戸減少しました。

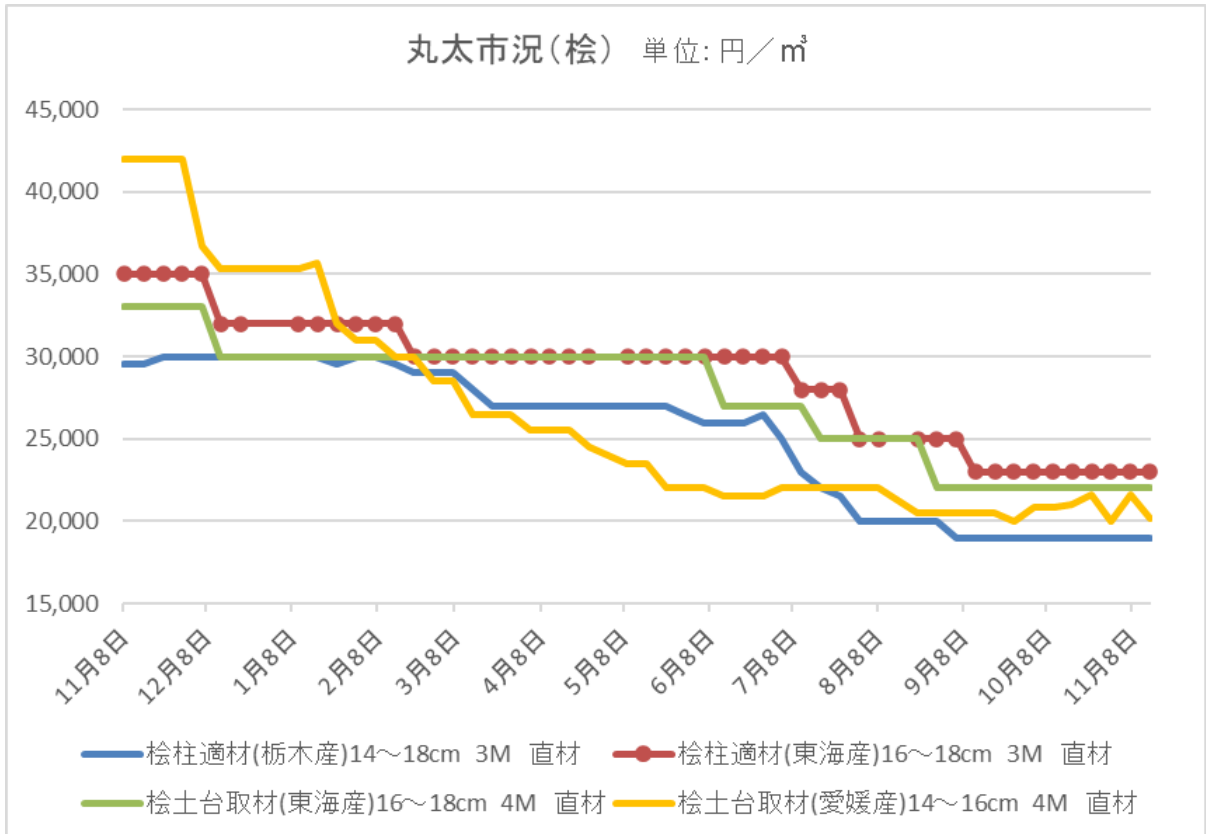
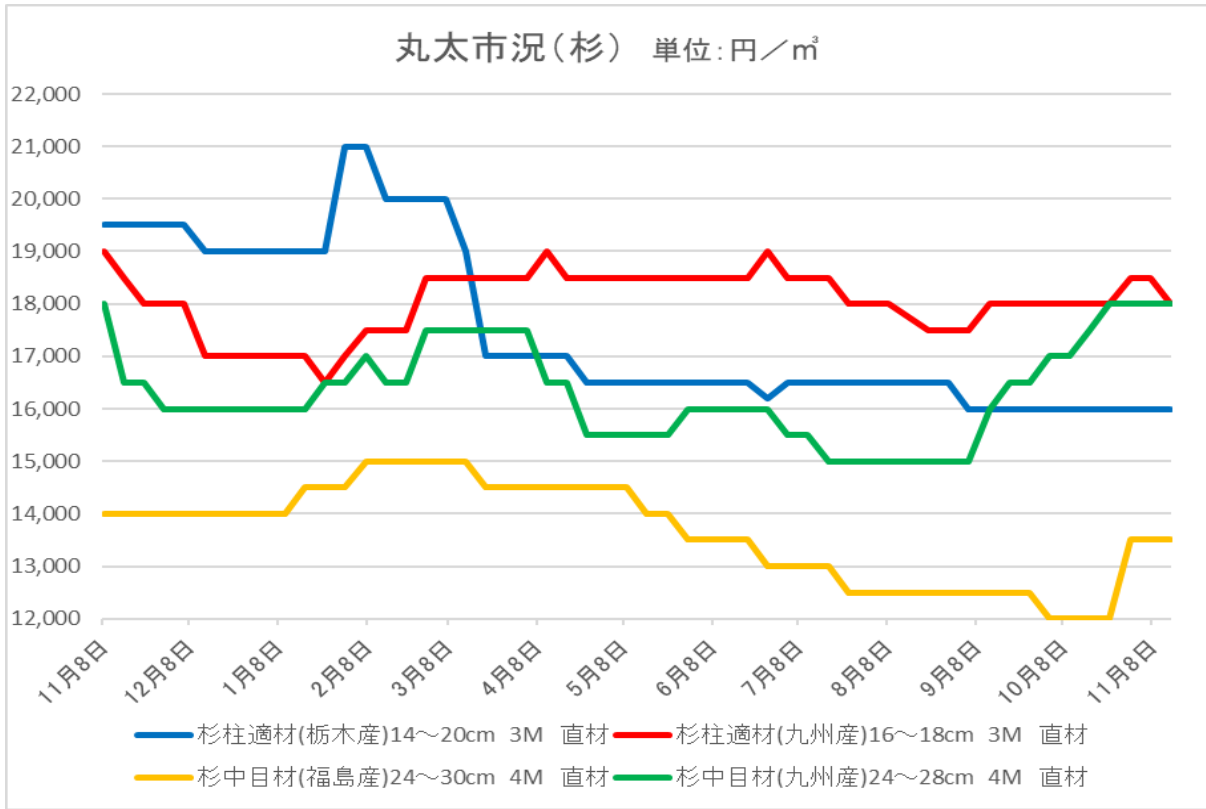


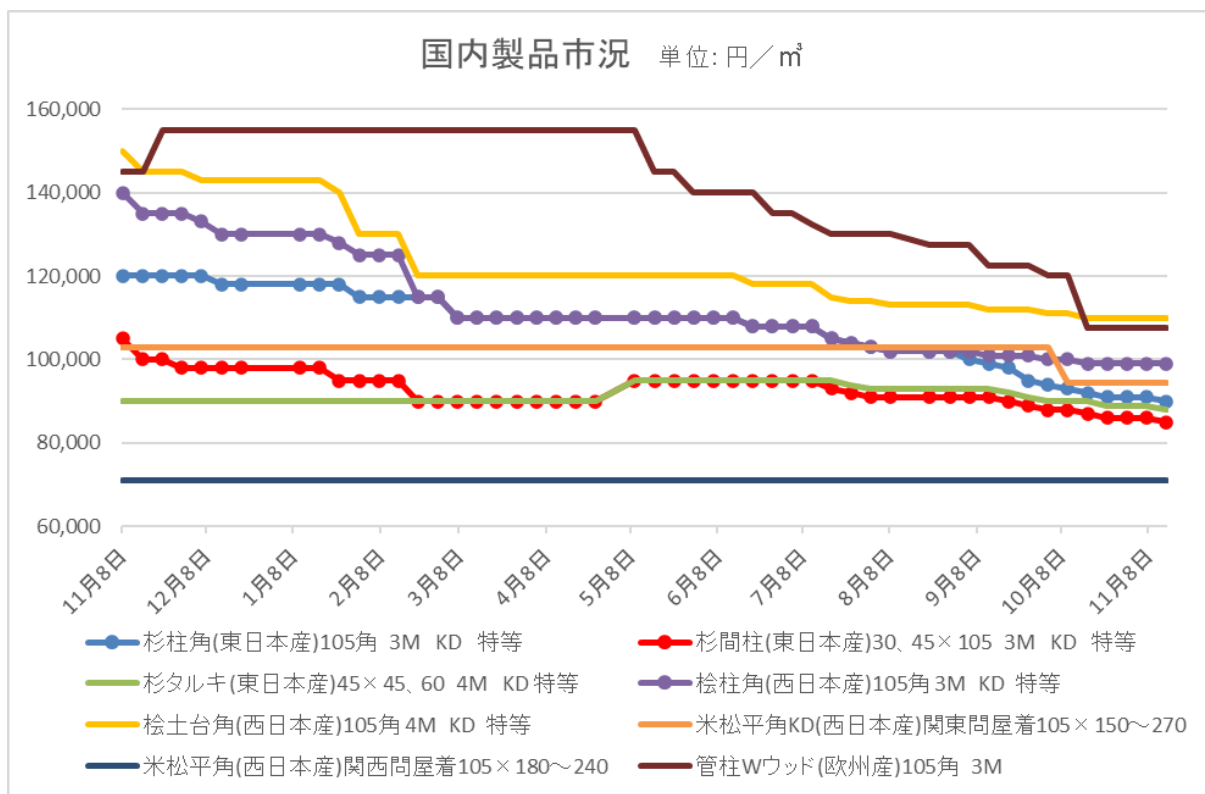
高知県における9月の新設住宅着工数は 247 戸で、対前年同月比で 16.0%の増加。
前月（8月 229 戸）からは、18 戸増加しました。



木材価格情報

令和3年11月～令和4年11月 (木材建材ウイクリーによる)





木材まつり 素材の部



木材まつり 製材品の部

高知都市木造 WG

日時：令和4年 11 月 17 日（木） 13:00～17:00

場所：ちより街テラス

出席者：Team Timberize、県内事業体、高知県 ほか

概 要

本年度、第2回目の高知都市木造 WG を開催し、各 WG のこれまでの取り組み、今後の展開などについて報告、協議しました。

- 都市木造（高知モデル）開発 WG

高知モデルの供給体制

営業・提案体制

実物件の対応状況

R5 年度の推進体制

- まちづくり WG

ジラーフユニットの営業・販売状況

今後の展開の方向性

- PR-WG

非住宅木造建築フェア、もくもくエコランド等の報告

PR コンテンツ作成



関東だより

今回の関東だよりは、前回に引き続き有限会社綾部工務店一級建築士事務所 綾部孝司さんの取材内容をご紹介します。

『本当の省エネとは？』

1 石場建ての特徴

有限会社綾部工務店一級建築士事務所 綾部孝司さんの家造りは『石場建て構法』と言われる伝統構法です。通常の在来工法ではコンクリートの基礎の上に木の土台を置き、アンカーボルトと呼ばれる金物で固定しますが、石場建では、古民家や古い寺社仏閣などに見られるように石の上に柱が乗っているだけで、柱の下に敷かれた礎石（そせき）と柱が固定されていないことが特徴です。

現代工法では、筋交いや火打梁・火打土台など、力学的に強いとされる三角形の構造を取り入れ、木と木を金物で固定するなど、剛性を高める方向での「耐震性能」を強化し、地震力に抵抗しようとします。一方で、伝統構法は貫・差物などによる水平垂直の貫構造による「変形性能」によって、地震力の入力を段階的に減衰させる、つまり受け流そうとします。このように現代工法の家と伝統構法の家とでは、地震に対する構え方が違います。

しかし建築基準法には純粋な姿の石場建ての位置づけが乏しい状況です。通常の確認申請ではなく、限界耐力計算で構造安全性を証明する計算書を構造適合性判定機関（適判とよばれます）に出して確認されれば、建築することができます。コンクリートを打ってしまえば礎石よりも確認申請を通しやすいですが、理論だって色々な数値も準備しておかなくてはならないですし、なんでもかんでも通るわけではなく、きちんとした設計があり、説明がつくものでないと通らないのが石場建ての難しいところでもあります。

そんな石場建ての家では建物の足元の通気性がいいというのも特徴の一つです。適切な工



石場建ての柱脚廻り

事を行うことで、防腐蚀性や防蟻性が格段に違います。そして万が一、床下で何か不具合が起きていたとしても、発見がしやすいですし、柱がそれぞれ独立基礎の上に乗っていますから、土台を敷いてある場合と違って「その柱の足元だけを直す」といったようなことも可能です。この「メンテナンス性のよさ」が、石場建ての家の特徴であり、日本の古民家の長寿命化に大きく貢献しています。

2 石場建ての足場

石場建てを建てる際に行う地盤調査についてですが、一般的な住宅の場合に用いられることが多い調査方法がスクリーウエイト貫入（以下 SWS）試験（旧スウェーデンシキサウンディング試験）です。先端がスクリーウ状になったロッドにおもりをつけながら回転させていき、回転数やおもりの重量から、地盤の強度を調べます。近年の一般的な在来工法の戸建て住宅の場合は、住宅の四隅と中央部の 5 つのポイントを調査することが一般的です。

しかし綾部工務店さんの石場建て構法の場合、場所により地耐力も違うため、全ポイント調査を行い、多いところでは 50 ヲ所にまで及び調査を行うこともあるそうです。一日掛かりで調査に挑みますが、SWS 調査というのは数値的にバラつきがあるため、必要に応じさらに真ん中に 1 本ボーリング調査をします。ボーリング調査とは、ボーリング機械を使って穴を掘り、そこにハンマーを落下させて強度をはかる調査方法です。SWS 試験と比べると、地質の状態まで調べられるため、マンションや規模の大きい建物の調査の場合にボーリング調査が行われるのが一般的です。

その念入りに調査をした土地に割栗地業を施し、振動ランマーで地盤を締め固めて、基礎となる礎石を設置していきます。礎石の設置は「よいとまけ」で 1 か所最低でも 30 回ほど叩き、つき締めます。「よいとまけ」は本来建築現場などでの地固めのとき、大勢で重い槌（つち）を滑車であげおろしすることですが、綾部工務店さんでは礎石を安定させ即時沈下を防ぐために行います。地盤などの状態がそれぞれ違うので角度を変えて叩くなど水平を出すため非常にコツがいる作業だと綾部さんは言います。



「よいとまけ」の様子

3 ライフサイクルCO₂※

礎石は 40 万年前の石を石工さんが加工しています。家を壊した後に再利用ができ、少なくとも 2、3 軒分は利用可能とされています。石の厚みは 20 cm 程度。再利用する場合は数 mm 削って綺麗にして使用することもできます。

一方、在来工法で多く見られるベタ基礎ですが、使用されるコンクリートは砕石されるところから運搬や製造に掛かるエネルギーがもの凄く大きく世界のセメント（セメントは灰色の粉末で、コンクリートはセメントに水と骨材（砂や砂利）を混ぜて作ります）は年間 40 億トン以上生産され、世界の二酸化炭素（CO₂）排出量の約 8% を占め、飛行機と商船の大気汚染よりも多いとされています。このように省エネを根本的に考えるのであればコンクリートを使わないとしなければならないのですが、地盤状況や建物規模もあるのでコンクリートを全く使わないという訳にはいきません。その代わりに屋根に太陽光パネルを乗せ創エネしたから良いというものでもなく、根本的な骨格の部分を考え、そもそもこういう造り方もあるというのを示していくべきではないでしょうか。

では本当の理想とは何か？と考えたとき…『資源は使ったほうがいいのか使わないほうがいいのか？⇒使わないほうがいい』。『ごみは多い方がいいのか少ない方がいいのか？⇒少ないほうがいい』。そのような根本的なところから考え、与えられた条件の中でできるものは何かと考えると、面白いことに昔から日本でやられてきたことに行き着く。であるにも関わらずそこは法律上でも重要視されていないのが現状です。

4 限りある資源

また、木組みに使用する木材に関しても捨てるところがありません。木の皮から削り屑まで、再利用できます。綾部工務店さんではプレナ屑を木の皮から削り屑まで、再利用として利用されていて、床の断熱材の枠を作って粒度の違うプレナ屑を組み合わせ、密度を高めて断熱性を高めています。1本の木を全て使いきるよう心掛けているのですが、それでもゴミは出てしまい、熱源に使用されたりと工夫をされています。



断熱材に再利用される木の皮や削り屑

このように限りある資源を余すことなく使い、その先をどう「転用」させていくということから考えると、集成材に関しては二次加工品で小さいものを合わせて無駄を無くすというのですが、「転用」が難しいといます。CLT に関しても同様で、耐用年数を迎えてその次を考えたときに細切れにしてまた使いまわしができるのか？そこまで品質管理ができるのか？建物は、本来自然の大地の上に、自然界からいただいた建材で造られるもの。だからこそ、造って終わりではなく使い終わったあとの姿はどうあるべきか？汚した状態にするのではなく、何もなかった状態にいかにしてできるかということが重要なのではないかと綾部さんは言います。

※ モノが生まれてから廃棄されるまで一連の流れのなかで排出される CO₂ をすべて含めて考えよう、というのが「ライフサイクル CO₂」です。



次回『綾部さんの家造りと想い』

新たに2製材工場がJAS認証取得

9月30日に開催された（一社）全国木材検査・研究協会主催の製材JAS審査・判定委員会において技術的に適合していることが認められ、10月19日付けで協同組合高幡木材センターと溝渕木材工業株式会社が認証を取得しました。これで、県内の認証工場は15工場となっています。

■ 協同組合高幡木材センター 認証番号 JLIRA-B・58・31

協同組合高幡木材センターしまんと製材工場（代表理事 伊藤訓新、組合員4社、高岡郡四万十町）は、機械等級区分構造用製材（機械等級区分構造用製材）と目視等級区分構造用製材（人工乾燥処理構造用製材）の認証を取得しました。当該工場は今年4月に稼働し、県内外にロット・邸別の建築用材を販売していますが、SD15のスギ正角・平角とヒノキ正角・平角のJAS製材品の供給が可能です。



工場内



工場と土場

■ 溝渕木材工業株式会社 認証番号 JLIRA-B・58・32

溝渕木材工業株式会社本社工場（代表取締役 溝渕久記、南国市）は、目視等級区分構造用製材（構造用製材）の認証を取得しました。当該工場は、県内外の大工・工務店に建築用材を販売していて、今後はJAS製材品の供給も可能となりました。



工場及び工場内



溝渕専務と溝渕常務

JAS 審査員・検査員の認証等業務研修会

2022 年度中国四国ブロック JAS 審査員・検査員の認証等業務研修会が、10 月 4 日から 5 日までの 2 日間、山口市で 2 年ぶりにリアル開催されました。中国四国ブロックに所属する審査員・検査員 20 名（一般社団法人全国木材検査・研究協会 3 名を含む）が一同に会して、例年通り、1 日目は座学形式で、2 日目は実習形式で、全国の動向等最新情報の説明や、各県の実状等の情報交換が行われました。実地研修では、材面検査のノウハウ等を共有しました。来年度は、高知県で開催される予定です。



2日目の実習風景（大林産業株式会社、JAS 認証工場）

高知商工会議所主催木造建築物の視察研修会

高知商工会議所木材部会が幹事部会となり、木材利用の意義の理解促進、木の良さの体験を目的として、木造建築物の視察見学会が下記の内容で実施されました。協会からは、小原専務より、「環境と人に優しい「木」の世紀」と題して、木材利用の意義、メリット等について説明、その後、木の香り溢れる Ueta LABO の事務所及びしまんと製材工場を研修しました。

参加者に行ったアンケートでは、「木造建築への興味・関心が 88%」、建築やリノベーションの際の県産材活用について、「大いに検討したい」「検討したい」が 69%と、木材利用への理解が深まるとともに、関心の高さが伺われる結果となりました。

協会では、引き続きこうした取り組みを行い、企業様への木材利用の推進に努めていきたいと考えています。

日 時：令和4年10月7日（金） 8：30～14：00（移動時間含む）

場 所：①【視察】 有限会社 Ueta LABO（須崎市）

【説明】 有限会社 艸建築工房

②【視察】 協同組合 高幡木材センター しまんと製材工場（四万十町）

参加者：常任委員 17名



木質化事務室で艸建築工房横畠氏による説明



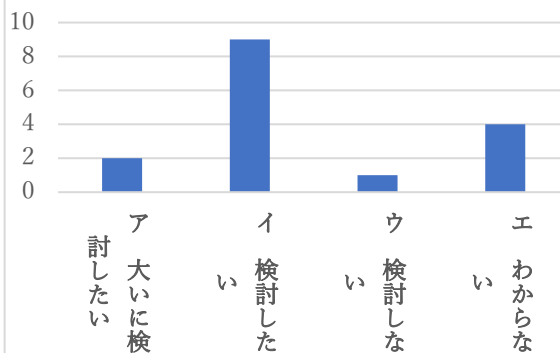
Ueta LABO の外観

（屋根と壁が一体となった特徴的な建築構造）



しまんと製材工場の木造建屋と製材機械

県産材の活用について



県産材の活用に関するアンケート結果

消費税のインボイス制度について

消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)が令和5年10月1日に開始されます。令和5年10月1日から「適格請求書発行事業者(インボイス発行事業者)」となるための原則的な期限は、令和5年3月末になっています。

インボイス制度においては、買手は消費税の仕入税額控除のためには原則としてインボイスの保存が必要になり、売手はインボイスの交付を行うためには「インボイス発行事業者」の登録申請が必要になります。登録を予定されている事業者の方などにおかれましては、できるだけ早期の登録申請をお願いしています。

消費税

令和5年10月

事業者の方へ

インボイス制度が始まります！

制度開始時に

インボイス発行事業者となるためには、**原則、令和5年3月31日までに登録申請が必要です！**

- インボイスを発行するためには、**インボイス発行事業者の登録申請が必要です。登録は課税事業者が受けることができます。**
- 免税事業者の方も、ご自身の事業実態に合わせて、インボイス発行事業者の登録を受けるかをご検討ください。
- 登録を受けるかどうかは事業者の方の**任意**です。登録にあたっては、取引先との調整やシステムの整備が必要となることもあるため、**お早目のご準備**をおすすめします。
- 登録を受けると「国税庁適格請求書発行事業者公表サイト」で登録番号や氏名又は名称等の情報が公表されます。



登録申請手続は、**e-Tax** をご利用ください！

- ☑ e-Taxで登録申請手続を行っていただくと、書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受けることができます！
- ☑ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知を受け取れます！電子データで受け取れば紛失のリスクがありません！



個人事業者の方はスマートフォンからでも**e-Tax**で申請できます。**e-Taxのご利用には**事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

🎯 「インボイス」とは

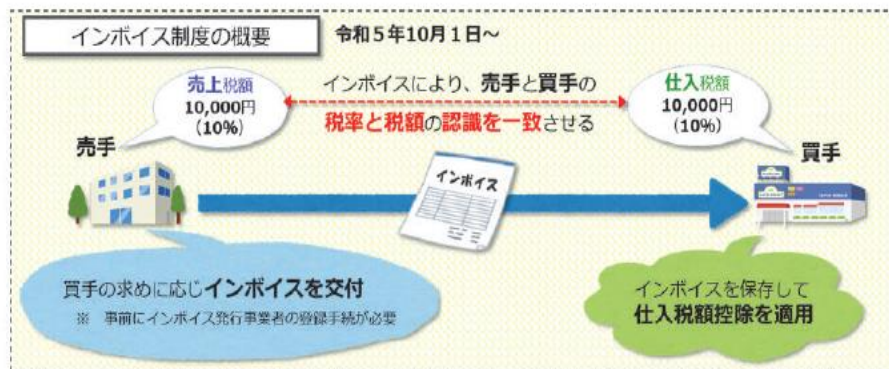
売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。

具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載が追加されたものをいいます。

🎯 「インボイス制度」とは

売手であるインボイス発行事業者は、買手である取引相手（課税事業者）から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません（また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります）。

買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手（売手）であるインボイス発行事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。



🎯 インボイス制度特設サイト

制度の概要の他に説明会の開催情報や申請手続などを掲載しております。

「国税庁適格請求書発行事業者公表サイト」へのリンクもご案内しております。

免税事業者の方
向けのコンテンツ
も掲載中!

インボイス制度
特設サイト



🎯 制度についての一般的なご質問は

チャットボットにご質問を入力いただくと、AIを活用して24時間自動でお答えします。

上記の「インボイス制度特設サイト」からも、ご利用いただけます。

チャットボット
はこちらから



インボイス制度の疑問
にお答えします!



税務職員ふたば

軽減・インボイスコールセンターでは、一般的なご質問にお答えします

フリーダイヤル 0120 - 205 - 553 (無料)

9:00~17:00 (土日祝除く)

※ 個別相談は、所轄の税務署への
事前予約をお願いします。

国税庁 (法人番号 7000012050002)

(令和4年8月)

令和4年度 木材利用優良施設等コンクール

木材利用推進中央協議会が主催する「木材利用優良施設等コンクール」において、高知県からは、「大豊町立大豊学園」が今年度から新設された文部科学大臣賞を受賞し、10月31日に開催された木材利用推進全国会議の場で表彰されました。

また、優勝賞には、「JRクレメントイン高知」が選ばれています。

<優良施設部門>

- 内閣総理大臣賞 流山市立おおぐろの森中学校（千葉県）
農林水産大臣賞 京丹波町役場 新庁舎（京都府）
文部科学大臣賞 大豊町立大豊学園（高知県）
国土交通大臣賞 Port Plus 大林組横浜研修所（神奈川県）
環境大臣賞 HULIC & New GINZA 8（東京都）
林野庁長官賞
- ・ ザ ロイヤルパークキャンパス 札幌大通公園（北海道）
 - ・ OYAKI FARM BY IROHADO（長野県）
 - ・ 清水建設北陸支店新社屋（石川県）

- 木材利用推進中央協議会会長賞
- ・ 昭和学院小学校 ウエスト館（千葉県）
 - ・ 徳島県立木のおもちゃ美術館（徳島県）
 - ・ みどり市立笠懸西小学校（群馬県）

- 審査委員会特別賞
- ・ みなみあいづ森と木の情報・活動ステーション「きとね」（福島県）
 - ・ 日刊木材新聞社新社屋（東京都）

<国産材利用推進部門>

- 農林水産大臣賞 テクノウッドワークス株式会社（栃木県）
林野庁長官賞 大東建託株式会社（東京都）

文部科学大臣賞 大豊町立大豊学園（高知県長岡郡大豊町）



<施設概要>

大豊町で製造されているラミナをつかったCLTと製材や集成材を適材適所に組み合わせて利用するため、CLTパネルと在来工法を組み合わせた新たな架構を開発し、建築に使用する木材は全て高知県大豊町のスギ・ヒノキとすることで、地域材の活用と美しい木造軸組みの校舎を実現。

既存の森林整備と木材供給の地域連携体制を活かし、構造材から造作材、家具、CLTまで、適材適所の地元木材を円滑に調達している。



施主	大豊町
設計者	有限会社 舛建築工房
施工者	有限会社 藤川工務店
主要構造	木造(軸組工法、CLTパネル工法)
階数	地上2階
延べ面積	3251.99 m ²
主な使用樹種	スギ・ヒノキ

行事予定

12月1日(木)～15日(木) 大阪木材相互市場年末謝恩市土佐材フェア(大阪市)

12月10日(土) ナゴヤ辻文土佐材フェア(愛知県名古屋市)

12月14日(水)～16日(金) 明治安田生命物産展(東京都)

12月20日(火) 市町村研修交流会(大豊町立大豊学園)

1月4日(水) 土佐緑友会名刺交換会(高知市)

1月26日(木) 木工連セミナー(高知市)

1月31日(火)～2月1日(水) 東京モクコレ(東京ビックサイト)

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



木のおもちゃで遊ぼう(川崎駅前 優しい木のひろば)



一般社団法人 高知県木材協会

〒781-0801 高知市小倉町2番8号

☎ 088-883-6721

Fax 088-884-1697

✉ info@k-kenmoku.com

<https://k-kenmoku.com>

HP アドレスが「http」から「https」に変わりました